

えひめ教育の日 実施状況

えひめ教育の日とは

愛媛県では、県民総ぐるみで教育について考え、行動する契機となる日として「えひめ教育の日」(毎年11月1日)、「えひめ教育月間」(毎年11月)を制定し、学校や行政だけではなく、家庭や地域などが一体となって、教育の推進を図ることとしています。

今年度、本校では、「えひめ教育月間」中の行事として、類型選択説明会と人権・同和教育講演会を実施しました。

事業名	類型選択説明会
実施主体名	愛媛県立三島高等学校
日時	令和元年10月29日(火)15:15~16:00
場所	体育館
参加者	普通科1年生生徒、保護者
普通科の1年生とその保護者を対象に、類型選択説明会を実施しました。本校では、2年次より、進路希望に応じて4つの類型に分かれます。分離選択やそれぞれの類型の特徴や進学先について、教務課と進路課から説明をしました。保護者の皆さんも生徒たちも真剣に耳を傾けてくれていました。進路について真剣に考えるよい機会になりました。	



事業名	人権・同和教育講演会
実施主体名	愛媛県立三島高等学校
日時	令和元年11月8日(金)13:45~15:00
場所	体育館
参加者	本校生徒、保護者、本校職員
新居浜工業高等専門学校より石田伸一先生においでいただき、「寄り添うということ」をテーマに、寄り添い、思いをはせること、行動に示すことの大切さについて様々な事例をもとにお話をしてくださいました。そして、最後に、「人は人を想うこと、人に想われることで生きていける、寄り添うことが大切です。」とお話を締めくくられました。人権・同和教育の大切さを改めて感じました。	

